

2020 県大会要項付則（大会運営確認事項）

大会事務局

1. 大会申込み及び代表者会議

- ① 申込みは所定の様式を県サッカー協会 4 種委員会ホームページよりダウンロードし、必要事項を記入し、大会要項に記載された宛先へ **E-mail** にて申し込むこと。また、大会参加料を指定された日時までに要項に記載された県少年サッカー連盟並びに県サッカー協会 4 種委員会口座へ振り込むこと。
 - ※ **前記 2 件 (申込み, 振込み)** が、要項で指定された日時までに完了したことをもって受付とする。
 - ※ 受付を完了していないチームは、いかなる理由でも大会出場はできない。
 - ・ 申込書の送信の際は、必ず「件名」欄にチーム名を書き送信すること。
 - ・ 振込の際は、担当者が通帳でチーム名が確認できるよう、送信欄に チーム名から記載 すること。
 - ・ 振込みの際の手数料は、チーム負担とする。
- ② 県ちびっこサッカー選手権大会並びに KYFA フジパンカップ九州 U-12 サッカー大会鹿児島県大会は、加盟全チームに出場する権利がある。その他の県大会は、地区予選を突破したチーム、または出場要件を満たしたチームに出場権がある。
- ③ 代表者会議には、必ずチームを常時掌握する指導者が出席すること。
出席しない場合（**会議開会時刻に間に合っていない**）は、棄権とみなす。
 - ※ 代表者会議で共通理解並びに伝達した事項を「確実に」保護者及び選手へ伝えること。

2. 開会式及び閉会式

- ◎ 入場行進／開会式を行う大会
 - ・ KYFA 九州 U-11 サッカー大会鹿児島県大会 ・ 地区対抗女子 U-12 大会
- ◎ 開・閉会式のみ行う大会
 - ・ 砂の祭典杯 ・ 福岡秀憲杯
- ◎ 開会式を代表者会議で兼ねる又は行わない大会
 - ・ 鹿児島県ちびっこサッカー選手権大会 ・ JFAU-12 サッカー選手権大会鹿児島県大会
 - ・ KYFA フジパンカップ九州 U-12 サッカー大会鹿児島県大会
- ① 各大会要項に従い、決められた時刻までに所定の場所へ集合すること。
- ② 開閉会式は原則としてユニフォームで参加すること。（ただし天候により変更もありえる。）
- ③ 入場行進前の整列は、各チーム指導者が行うこと。整列後、指導者は速やかに所定の場所へ整列し、開会式に参列すること。その際、プラカードを持参すること。（女子大会は不要）
- ④ 代表者会議及び入場行進の前に「リスペクト・フェアプレー宣言」を行う。
- ⑤ 開会式の入場順は、以下の通りとする。
 - I **前回優勝チーム** II **抽選番号順**（U-11 の場合は、1 番→32 番）前回優勝チームは、優勝旗等を必ず持参すること。
 - （ア）フェアプレー旗、選手宣誓担当、リスペクト・・・担当は、代表者会議において決定する。
 - （イ）開会式開始時刻に間に合わなかったチームは、不戦敗扱いとする。
- ⑥ 閉会式は、ベスト 4 チーム並びにフェアプレー賞受賞チームにて行う。
 - ※ フェアプレー賞受賞チームは、代表 2 名参加すること。
 - ※ 県ちびっこ選手権は、大会優秀選手も表彰する。
 - ※ 開閉会式とも、話を聞く態度を指導しておくこと。（私語、体のふらつきが無いよう 等）

3. フェアプレー

- ① 各大会において、（県少サ連盟規約第 44 条に則り）規律・フェアプレー委員会を組織する。
- ② 急を要する事案等については、各大会要項通りとする。
- ③ 本大会に参加するチームは、公益財団法人日本サッカー協会の発行した公認指導者ライセンス認定証を有する指導者が 1 名以上在籍すること。（大会参加申し込み時）
また、鹿児島県少年サッカー連盟配布の AD カードを持参すること。（AD カードは、ベンチ及びピッチ

チ内練習時には着用すること。)

- ④ 帯同審判は公益財団法人日本サッカー協会の発行した審判証を持参すること。

※ 電子登録証の提示は、コピーを持参すること。(写真付) その際、背番号順に記載された登録証を作成し、持参すること。

- ⑤ ベスト4チームはマッチコーディネートミーティングに遅刻の無いよう連絡事項の確認をすること。

4. 応援及びマナー

- ◎ 指導者はもちろんのこと、育成会長または保護者会長を通じて、全保護者へ周知徹底させること。

- ① 「リスペクトプロジェクト」の推進

「サッカーには敵はいない。対戦相手は敵じゃない。自分たちの力をためし、サッカーを楽しむための大切な仲間。試合のはじめに相手の目を見てしっかりと握手する。リスペクトの証しとして。」
審判「子どもたちも一人ひとり立派な選手。しっかりと目を見て握手する。いいゲームしようね。」
⇒試合のあいさつは、選手も審判もハンドシェイクセレモニーにて行う。

※全員がチェックを受けピッチに入場。セレモニー後、サブは、ビブスを着用しベンチに着席する。
指導者「子どもたちに会う前には、いつも自分を振り返る。子どもたちは大切な相手。ちゃんとしていないと恥ずかしい。スマイルOK！」

「レフェリーがいないと、ちゃんと試合ができない。大切な人。」

⇒ポジティブコーチングに努める。レフェリーの判定を受け止める。

※初タイプコーチング・オーバーコーチングを避け、的確なコーチングに努め、子どもたちの判断を奪わない。
サポーター・保護者の応援

「コーチはコーチに任せる。レフェリーはレフェリーに任せる。プレーは子どもたちに任せる。
私たちは応援し、見守る。」

⇒めざせベストサポーター！！

※サポーターの禁止、自分のチームだけでなく相手チーム選手への励まし、賞賛もしましょう。

※ウェルフェアオフィサー配置大会は、オフィサーの指示に従うこと。(指導者、保護者とも)

注) ウェルフェアオフィサー：こどもの安心・安全を保証する仕事をする人)

- ・暴力・暴言に対する指導及び規律委員会への報告。(観戦者含む。)
- ・行き過ぎた指導に対する注意及び規律委員会への報告。

- ② 会場使用の決まりを厳守すること。

例) 芝生の立ち入り禁止(丸山公園)やトイレの清潔な使用など。

- ③ 応援については、ベンチの反対側または指定された場所で応援すること。

※ ピッチ上の選手と同色のシャツを着ての団体での応援は、審判のジャッジの妨げになるため、別色の上着を羽織るなどして対応すること。

※ 鳴り物やメガホンを使つての応援は、会場責任者の指示に従う。

スタンドが設置している場合は、スタンドでの応援に限り許可する。

- ④ 椅子の使用は、会場によって制限があるので、役員の指示に従うよう保護者へ周知しておくこと。

- ⑤ 駐車場をイス等で確保しないこと。(明らかなマナー違反)トラブルの原因になります。県大会以外のプライベート大会でもマナーを守りましょう。

- ⑥ ごみの持ち帰りの徹底。特に、注文した弁当の空容器については、業者へ確実に引き渡すこと。

- ⑦ タバコの吸殻等の後始末を必ず行うこと。喫煙は施設で定められた場所で行い、指定場所であっても選手に影響のある場所(アップ場所の近く、チームテントの近く等)での喫煙は遠慮すること。

※ 大会役員の指示に従うこと。学校・公共施設敷地内は禁煙です。

- ⑧ ビデオ並びに写真撮影を行う際は、運営・競技の妨げにならないよう撮影場所を指定する場合があります。役員の指示に従ってください。

5. その他

- 雷雨等の自然現象や予期せぬ突発的な事故等については、以下により決定する。

- ・ 会場長及び県少年連盟役員、当該試合の主審による協議の上、チーム(指導者代表)及び関係者へ

指示し対処する。(運営委員長不在の場合は、事後報告をする。)

- 大会役員及び会場役員の指示には必ず従うこと。
- 会場設営並びにゴール撤去等願います。ご協力をお願いいたします。
- 全ての県少年サッカー連盟主催・主管大会において、応援及び選手・荷物運搬に際し駐車する車両には、県サッカー協会4種委員会ホームページにアップしてある「駐車票」(チーム用の駐車票も可)をダッシュボードに提示しておくことを義務付ける。駐車票には、チーム名を必ず記載しておくこと。各会場駐車場入り口にて役員がチェックし、違反のあったチームは、処分の対象とする。

鹿児島県サッカー協会及び鹿児島県少年サッカー連盟主催大会における事故等について、主催者は、その責任を負いません。当該チーム並びに個人の責任において処理すること。

<追記>

申込書及びメンバー表の記載について

1. 申込書の記載

- チーム名は、日本サッカー協会へ登録している名前を記載すること。
- 地区名、所属地区を記入すること。(鹿児島市 始良伊佐 大隅 南薩 北薩 大島 熊毛)
- 指導者登録記載欄は、監督または自チームに所属しているスタッフを記載すること。その際、失効していないか確認すること。なお、自チームスタッフとは、2020年度にキックオフに申請されたチーム情報に記載されているスタッフのことである。
- スタッフ欄には複数記入できるが、枠をはみ出さないよう記載すること。
※ 級の欄は保持しているJFA公認指導者ライセンスの級を記載すること。無級は空白でよい。
- 選手名、選手証番号に誤記が無いよう、記載後確認し、送付すること。
- ポジションを記載すること。例) GK FP GK/FP 但し、GK/FPはユニフォームがそれぞれ必要。
- ◎ 選手の記載は、ユニフォーム番号の若い順に上から記載すること。
※ 選手チェックがスムーズに行えるよう提出する選手証の印刷も番号の若い順に印刷すること。
- 帯同審判は、自チーム所属審判員に優先順位をつけて記載すること。
※ 虚偽記載は処分の対象となる。
- 監督のE-mailアドレスが無い場合は、育成会の代表者でも可。(氏名、電話番号は監督用)

2. メンバー表の記載(本部提出時)

- 下記内容を全て記入後、30分前迄に会場担当(本部)へ提出する。
 - ・先発選手は、背番号に○印をつける。
 - ・欠席選手は、名前を横2本線で消すこと。
 - ・使用するユニフォームを○で囲む。(FP・GKとも シャツ・ショーツ・ソックス)
 - ・期日、会場、対戦チームを記入する。
 - ・ベンチ入りする監督、コーチの役職を○で囲む。
- ※ チームスタッフ欄に記入されていない関係者はベンチに入ることはできません。

3. ベスト4進出チーム

- 最終日は、メンバー表を5枚(／1試合)作成すること。
- マッチコーディネーター(試合前確認打合せ)ミーティング時に、5枚持参すること。
- 打合せ迄に、必要事項(ユニフォーム等)を記入し提出すること。
※ 準決勝のユニフォームは、準々決勝終了後、当該チームと審判団の協議で決定します。準々決勝終了後、本部にユニフォームを持参すること。

この大会に参加申込みをすることで記載した個人情報、大会運営に関してのみ使用します。なお、記載事項には代表者が責任を持つこと。虚偽記載には厳しく対処いたします。